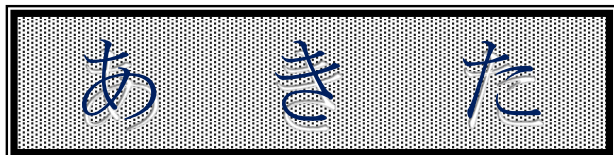


*We don't allow bullying. We don't blame anyone for being bullied. Everyone is expected to help stop bullying.*  
いじめ撲滅3原則（するを許さず されるを責めず いじめに第三者なし）「いじめ・不登校ゼロへの挑戦」



令和8年度 学校だより  
第3号

あきる野市立秋多中学校

校長 高橋 康則

あきる野市二宮334番地

TEL 042-558-1124 FAX 042-550-3089

編集 副校長 宇佐美 拓郎

HP <https://jh-akita-akiruno.edumap.jp/>

生徒在籍数 1年生 129名 2年生 138名 3年生 126名 合計 393名

## 修学旅行を終えて

修学旅行担当 内藤 響生

「本物を 五感で学ぶ 京都・奈良」このスローガンから今年の修学旅行は始まりました。3学年が始まってすぐに行動班、宿舍班、行動コース決めが行われました。新クラスとなり、まだ不慣れな中ではありましたが、互いに声を掛け合い、順調に進めていくことができました。新年度の慌ただしい日々にも翻弄されながらも、相手を尊重して準備を進めることができたことに、生徒の成長を感じました。

初日は当日の欠席者、遅刻者なしの良いスタートを切ることができました。朝は電車を用いて東京駅に向かいました。その中で満員電車に乗り込むことができないというアクシデントもありましたが、生徒は元気で、これから始まる3日間に期待で胸を膨らませているようでした。京都駅に着くと、東京とは違う古都の香りに生徒は新鮮さを感じていました。すぐにバスに乗り、法隆寺、東大寺に向かいました。あいにくの天気でしたが、奈良時代から続く悠久の流れを視覚から感じ、その迫力に圧倒されていました。

2日目は公共交通機関を用いて、事前に決めたコースで班ごとに行動しました。不慣れな移動方法に困惑しながらも、班ごとに臨機応変に対応している様子が見られました。班ごとに体験活動を行い、古都の文化を肌で感じることもできました。宿舎では、舞妓さんによる舞踊観賞を行いました。質問コーナーでは様々な質問が出て、京都ならではの仕事について学ぶことができました。

最終日には、タクシーで各地を巡りました。自分たちの希望する場所、運転手の勧める場所を訪れ、とても満足している様子が見られました。昼食には運転手のオススメの場所に連れてもらい、味覚でも京都を感じることができました。

SNSなどを用いて、簡単に京都・奈良について知ることができる時代ですが、実際に行かないと分からないものを生徒は「五感」で学ぶことができました。修学旅行の思い出を胸にこれからの学校生活でも最上級生として活躍してくれることを期待します。

## 校外学習を終えて

1年校外学習担当 中村 美優

『『いのち』～ともに社会性を学ぼう』をスローガンに、中学校生活初めての校外学習が多摩動物公園にて行われました。事前学習では、「アニマルレポート」を作成し、動物の生態について学びました。動物園で本物を見ることを楽しみにする生徒も多く見受けられました。当日は天気にも恵まれ、汗ばむ陽気での学習となりました。生徒にとっては珍しかった、電車やモノレールの移動では、学校外の方への迷惑を考慮しつつ移動し、まさしく「社会性」を学ぼうという姿勢が現れていたように感じました。動物園では、興味深そうに動物を観察する様子が印象的で、集中のあまり事後学習のために撮らなければならない写真を忘れてしまうこともありました。それをリカバリーできたところまで含めて、「いのち」の学習を肌で感じることもできたように思います。また、園内の活動では、班員やその他の仲間と協力することができました。目の前で転んでしまった小学校低学年の少年を心配し、見学の手を止めて手当をする姿を見ることもできました。生徒の心優しさと、それを実行できた行動力に、小学生の頃からの成長を感じることができました。

校内だけでは得られない経験を、校外学習を通して得られたと思います。今回学んだことを、体育大会、スキー移動教室、音楽会、また、これからの生活の糧にしてほしいと思います。

## 道徳授業地区公開講座

6月5日（金）5校時に、「生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する」をテーマとした道徳授業地区公開講座を開催しました。当日は、多くの保護者や地域の皆様にご来校いただき、生徒たちの学習の様子をご参観いただきました。

今回の授業では、第1学年「いのちに関すること～生きることの喜び～」、第2学年「限りあるいのち、無限の生～いのちの重さ・尊さ～」、第3学年「支えあい共に生きる～いのちの育み～」をテーマに実施しました。各学年では、助産師・保健師、警察官・自衛隊員・消防士、障がいのある方やその支援者、救急救命士の方々を講師としてお招きし、それぞれの立場から命の大切さや人とのつながりについてお話しいただきました。生徒たちは講話に真剣に耳を傾け、自分の考えを深めるとともに、他者の意見を尊重しながら、生命の尊さについて多面的・多角的に考えることができました。授業後の意見交換も、多様な視点に触れる貴重な機会となりました。

今後も保護者や地域の皆様との連携を大切にしながら、生徒一人一人の豊かな心を育む教育活動を推進してまいります。



## 連絡とお願い

- ・ 6月は「ふれあい・環境月間」です。学校では人との関わり方について考える期間としています。ご家庭でも話題にしてください。
- ・ 健康管理には十分に注意をし、体調の優れない場合は、無理をさせず休ませるようお願いいたします。 ※体育の授業や部活動等の際は、マスクを外すよう指導しています。
- ・ お子様のことで何か困ったことや心配なことがありましたら学校に相談してください。

## 生徒の活躍

夏季選手権大会のシーズンが到来し、各部活動ではこれまでの練習の成果を発揮すべく、熱心に練習に取り組んでいます。大会に向けて努力を重ねてきた生徒たちが、仲間と支え合いながら全力で挑戦する姿は、大きな感動と成長を感じさせてくれます。引き続き、温かいご声援をお願いいたします。



### 〈 令和8年度学校運営協議会委員のご紹介 〉

地域と学校とが連携して地域の声を学校運営に活かし、特色ある学校づくりを進めています。令和8年度の学校運営協議会委員の皆様を紹介いたします。

|          |             |          |               |
|----------|-------------|----------|---------------|
| ・麻沼 恵 様  | 歯 科 校 医     | ・石関 京子 様 | 大 塚 自 治 会 長   |
| ・森川 昌明 様 | 青 少 年 委 員   | ・船津 秋子 様 | 南秋留小青少健会長     |
| ・宮崎 長寿 様 | 同 窓 会 長     | ・伊倉 淳一 様 | 秋川ライオンズクラブ    |
| ・小林 恒夫 様 | 同 窓 会 相 談 役 | ・由良 貴 様  | 本 校 P T A 会 長 |